

■クロス集計：活動分野

【概要】設問1「活動の分野について、最も重視しているもの」との質問に注目して、クロス集計しました。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
保健、 全体医療又は福祉										
社会教育										
まちづくり										
観光の振興										
農山漁村又は中山間地域の振興										
学術、文化、芸術、スポーツの振興										
環境の保全										
災害救援										
地域安全										
人権の擁護又は平和の推進										

問2	【活動年数】											
1	3年未満	8%	6%	17%	9%	9%	10%	9%	8%	40%	0%	8%
2	3年～5年	11%	8%	8%	16%	18%	10%	12%	8%	0%	33%	8%
3	5年～10年	21%	20%	33%	26%	18%	20%	22%	28%	40%	0%	42%
4	10年～15年	27%	32%	8%	19%	36%	50%	26%	15%	20%	17%	8%
5	15年～20年	21%	24%	25%	21%	9%	10%	14%	34%	0%	33%	25%
6	20年以上	12%	10%	8%	10%	9%	0%	17%	8%	0%	17%	8%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	649	272	12	58	11	10	58	53	5	6	12

■クロス集計：活動分野

【概要】設問1「活動の分野について、最も重視しているもの」との質問に注目して、クロス集計しました。

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
全体	国際協力	男女共同参画社会の促進	子ども の健全 育成	情報化 社会の 発展	科学技 術の振 興	経済活 動の活 性化	職業能 力の開 発又は 雇用機 会の拡 充を支	消費者 の保護	中間支 援の活 動	東京 2020に 関する 活動

問2	【活動年数】											
1	3年未満	8%	13%	0%	13%	0%	20%	0%	7%	20%	14%	0%
2	3年～5年	11%	6%	20%	15%	0%	40%	20%	13%	10%	0%	0%
3	5年～10年	21%	13%	0%	16%	0%	20%	0%	27%	20%	14%	100%
4	10年～15年	27%	6%	20%	27%	0%	20%	80%	27%	40%	14%	0%
5	15年～20年	21%	6%	40%	16%	100%	0%	0%	20%	10%	29%	0%
6	20年以上	12%	56%	20%	13%	0%	0%	0%	7%	0%	29%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	649	16	5	82	1	5	5	15	10	7	1

■クロス集計：活動分野

全体 保健、医療、福祉 社会教育 まちづくり 観光の振興 中山間地域の振興 文化等の振興 環境保全 災害救援 地域安全 人権擁護等

問4	〔事務所の状況〕	全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1	役員・職員や会員の個人宅	39%	25%	58%	48%	55%	50%	61%	68%	75%	50%	25%
2	市役所・町村役場等の自治体機関内	1%	0%	0%	7%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	0%
3	公民館、社会福祉協議会、市民活動支援センター等の公共施設内	4%	3%	0%	9%	18%	0%	4%	6%	0%	0%	0%
4	団体専用の事務所を借りている	39%	55%	25%	21%	18%	50%	16%	9%	0%	33%	50%
5	団体専用の事務所を自己所有している	7%	10%	8%	2%	9%	0%	5%	4%	25%	0%	0%
6	その他	11%	8%	8%	14%	0%	0%	11%	13%	0%	17%	25%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	647	273	12	58	11	10	57	53	4	6	12

問6	〔中間支援組織による支援〕	全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1	受けたことがある	28%	29%	8%	19%	18%	20%	24%	31%	20%	33%	27%
2	中間支援組織との関わりはあるが、コーディネートを受けたことは無い	32%	36%	8%	47%	27%	30%	17%	23%	20%	17%	55%
3	中間支援組織と関わりが無い	39%	35%	83%	34%	55%	50%	59%	46%	60%	50%	18%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	641	272	12	58	11	10	54	52	5	6	11

■クロス集計：活動分野

全体 国際協力 男女共同
参画 子ども 情報化社 科学技術 経済活動 職業能力 消費者保
会 振興 活性化 等 護 中間支援 東京2020

問4	〔事務所の状況〕	全体	国際協力	男女共同 参画	子ども	情報化社 会	科学技術 振興	経済活動 活性化	職業能力 等	消費者保 護	中間支援	東京2020
1	役員・職員や会員の個人宅	39%	44%	60%	42%	100%	60%	60%	13%	30%	14%	0%
2	市役所・町村役場等の自治体機関内	1%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
3	公民館、社会福祉協議会、市民活動支援センター等の公共施設内	4%	25%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	団体専用の事務所を借りている	39%	13%	40%	42%	0%	20%	40%	60%	20%	57%	0%
5	団体専用の事務所を自己所有している	7%	0%	0%	6%	0%	0%	0%	7%	0%	14%	100%
6	その他	11%	19%	0%	9%	0%	20%	0%	20%	50%	14%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	647	16	5	81	1	5	5	15	10	7	1

問6	〔中間支援組織による支援〕	全体	国際協力	男女共同 参画	子ども	情報化社 会	科学技術 振興	経済活動 活性化	職業能力 等	消費者保 護	中間支援	東京2020
1	受けたことがある	28%	20%	60%	33%	0%	40%	25%	47%	30%	57%	0%
2	中間支援組織との関わりはあるが、コーディネートを受けたことは無い	32%	33%	40%	32%	100%	0%	25%	20%	40%	43%	0%
3	中間支援組織と関わりが無い	39%	47%	0%	35%	0%	60%	50%	33%	30%	0%	100%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	641	15	5	82	1	5	4	15	10	7	1

■クロス集計：活動分野

全体 保健、医療、福祉 社会教育 まちづくり 観光の振興 中山間地域の振興 文化等の振興 環境保全 災害救援 地域安全 人権擁護等

問5	【組織運営において心がけていること】	全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1	法人のミッション・地域ニーズや事業リスクの共有	36%	45%	9%	40%	36%	20%	21%	23%	40%	50%	67%
2	新しい人材を募る上での工夫（例：参加してほしい人材の年代に応じた広報など）	3%	2%	0%	4%	0%	0%	5%	8%	0%	0%	0%
3	新しい人材が参加できる工夫（例：活動時間や関わり方などの観点から、多様な参加方法を設けるなど）	7%	4%	0%	7%	9%	20%	10%	11%	0%	17%	8%
4	参加意識を高める工夫（例：企画に関わるようにする、自己有用感や居場所意識を高めるなど）	11%	8%	27%	19%	0%	20%	22%	19%	20%	0%	0%
5	組織内の人材を育てる工夫	12%	14%	18%	0%	18%	10%	7%	6%	0%	17%	8%
6	成果（例：活動に参加した人の活動に対する満足度や思いの高まり）の共有	12%	10%	18%	12%	18%	10%	17%	9%	20%	0%	0%
7	成果（例：社会的な波及効果、地域課題の原因の解消や緩和への好影響）の共有	13%	11%	27%	11%	0%	20%	10%	19%	20%	0%	8%
8	個人の知見を組織で共有し、組織に蓄積して、組織のノウハウとしていくこと	6%	6%	0%	7%	18%	0%	7%	6%	0%	17%	8%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	648	274	11	57	11	10	58	53	5	6	12

■クロス集計：活動分野

全体 国際協力 男女共同
参画 子ども 情報化社 科学技術 経済活動 職業能力 消費者保
会 振興 活性化 等 護 中間支援 東京2020

問5	【組織運営において心がけていること】	全体	国際協力	男女共同 参画	子ども	情報化社 会	科学技術 振興	経済活動 活性化	職業能力 等	消費者保 護	中間支援	東京2020
1	法人のミッション・地域ニーズや事業リスクの共有	36%	33%	60%	33%	0%	0%	20%	27%	10%	43%	0%
2	新しい人材を募る上での工夫（例：参加してほしい人材の年代に応じた広報など）	3%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	7%	10%	0%	0%
3	新しい人材が参加できる工夫（例：活動時間や関わり方などの観点から、多様な参加方法を設けるなど）	7%	0%	0%	13%	0%	33%	0%	7%	0%	14%	0%
4	参加意識を高める工夫（例：企画に関われるようにする、自己有用感や居場所意識を高めるなど）	11%	13%	0%	5%	0%	0%	20%	20%	0%	0%	0%
5	組織内の人材を育てる工夫	12%	27%	0%	13%	0%	33%	0%	7%	30%	0%	100%
6	成果（例：活動に参加した人の活動に対する満足度や思いの高まり）の共有	12%	13%	20%	12%	0%	0%	40%	7%	10%	14%	0%
7	成果（例：社会的な波及効果、地域課題の原因の解消や緩和への好影響）の共有	13%	13%	20%	17%	0%	33%	20%	20%	40%	29%	0%
8	個人の知見を組織で共有し、組織に蓄積して、組織のノウハウとしていくこと	6%	0%	0%	5%	100%	0%	0%	7%	0%	0%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	648	15	5	82	1	3	5	15	10	7	1

■クロス集計：活動分野

全体 保健、医療、福祉 社会教育 まちづくり 観光の振興 中山間地域の振興 文化等の振興 環境保全 災害救援 地域安全 人権擁護等

問12 〔直近3事業年度の助成金等の採択実績〕		全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1 受けたことがある	50%	61%	25%	46%	27%	30%	33%	53%	20%	20%	50%	
2 受けたことが無い	50%	39%	75%	54%	73%	70%	67%	47%	80%	80%	50%	
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
回答数	641	271	12	56	11	10	58	53	5	5	12	

問13 〔寄附について〕		全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1 受けたことがある	56%	58%	50%	52%	45%	30%	46%	57%	40%	33%	80%	
2 受けたことが無い	44%	42%	50%	48%	55%	70%	54%	43%	60%	67%	20%	
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
回答数	625	265	12	56	11	10	52	49	5	6	10	

問15 〔この3事業年度の寄附の受領金額の傾向〕		全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1 増加傾向にある	9%	8%	0%	0%	0%	0%	8%	10%	0%	0%	25%	
2 あまり変わらない	52%	48%	80%	57%	60%	50%	50%	63%	50%	50%	63%	
3 減少傾向にある	39%	44%	20%	43%	40%	50%	42%	27%	50%	50%	13%	
合計	100%											
回答数	346	157	5	28	5	4	26	30	2	2	8	

■クロス集計：活動分野

全体 国際協力 男女共同
参画 子ども 情報化社 科学技術 経済活動 職業能力 消費者保
会 振興 活性化 等 護 中間支援 東京2020

問12	〔直近3事業年度の助成金等の採択実績〕	全体	国際協力	男女共同 参画	子ども	情報化社 会	科学技術 振興	経済活動 活性化	職業能力 等	消費者保 護	中間支援	東京2020
1	受けたことがある	50%	25%	40%	58%	100%	20%	0%	40%	0%	71%	100%
2	受けたことが無い	50%	75%	60%	42%	0%	80%	100%	60%	100%	29%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	641	16	5	78	1	5	5	15	10	7	1

問13	〔寄附について〕	全体	国際協力	男女共同 参画	子ども	情報化社 会	科学技術 振興	経済活動 活性化	職業能力 等	消費者保 護	中間支援	東京2020
1	受けたことがある	56%	67%	0%	70%	100%	0%	20%	80%	22%	57%	100%
2	受けたことが無い	44%	33%	100%	30%	0%	100%	80%	20%	78%	43%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	625	15	5	81	1	5	5	15	9	7	1

問15	〔この3事業年度の寄附の受領金額の傾向〕	全体	国際協力	男女共同 参画	子ども	情報化社 会	科学技術 振興	経済活動 活性化	職業能力 等	消費者保 護	中間支援	東京2020
1	増加傾向にある	9%	0%	0%	20%	0%	該当なし	0%	0%	0%	33%	0%
2	あまり変わらない	52%	44%	100%	58%	0%	該当なし	0%	42%	50%	67%	100%
3	減少傾向にある	39%	56%	0%	22%	100%	該当なし	100%	58%	50%	0%	0%
	合計	100%										
	回答数	346	9	1	55	1	0	1	12	2	3	1

■クロス集計：活動分野

全体 保健、医療、福祉 社会教育 まちづくり 観光の振興 中山間地域の振興 文化等の振興 環境保全 災害救援 地域安全 人権擁護等

問23 【3事業年度における連携・協働の相手方】		全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1	増加傾向にある	25%	26%	75%	22%	20%	0%	19%	17%	100%	0%	25%
2	あまり変わらない	64%	63%	25%	70%	50%	71%	72%	69%	0%	75%	63%
3	減少傾向にある	11%	11%	0%	9%	30%	29%	8%	14%	0%	25%	13%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	419	171	4	46	10	7	36	36	1	4	8

問24 【協働事業の実践のプロセス】		全体	保健、医療、福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	中山間地域の振興	文化等の振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護等
1	事業実施に必要な打合せと併せて、定期的に事業目的の確認（共有）や活動内容の振り返りを行い、事業の目的を達成できたとともに、今後も継続的に協働していける体制を構築できた	35%	31%	50%	37%	10%	14%	36%	40%	0%	50%	50%
2	事業実施に必要な打合せと併せて、定期的に事業目的の確認（共有）や活動内容の振り返りを行い、事業の目的を達成できた	15%	17%	0%	17%	10%	29%	14%	23%	0%	0%	0%
3	事業実施に必要な打合せ等を行い、事業の目的は達成できた	43%	43%	50%	41%	70%	43%	50%	31%	100%	50%	50%
4	事業実施に必要な打合せ等を行なったが、事業の目的は達成できなかった	3%	5%	0%	2%	0%	14%	0%	6%	0%	0%	0%
5	打合せ等は不十分であった	3%	4%	0%	2%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	416	169	4	46	10	7	36	35	1	4	8

■クロス集計：活動分野

全体 国際協力 男女共同
参画 子ども 情報化社
会 科学技術
振興 経済活動
活性化 職業能力
等 消費者保
護 中間支援 東京2020

問23 【3事業年度における連携・協働の相手方】

1 増加傾向にある	25%	22%	33%	33%	0%	0%	33%	30%	0%	43%	該当なし
2 あまり変わらない	64%	67%	67%	59%	100%	100%	33%	70%	100%	43%	該当なし
3 減少傾向にある	11%	11%	0%	7%	0%	0%	33%	0%	0%	14%	該当なし
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	該当なし
回答数	419	9	3	54	1	4	3	10	5	7	0

問24 【協働事業の実践のプロセス】

1 事業実施に必要な打合せと併せて、定期的に事業目的の確認（共有）や活動内容の振り返りを行い、事業の目的を達成できたとともに、今後も継続的に協働していける体制を構築できた	35%	13%	67%	44%	0%	50%	0%	50%	0%	43%	該当なし
2 事業実施に必要な打合せと併せて、定期的に事業目的の確認（共有）や活動内容の振り返りを行い、事業の目的を達成できた	15%	0%	0%	17%	0%	0%	0%	10%	0%	14%	該当なし
3 事業実施に必要な打合せ等を行い、事業の目的は達成できた	43%	75%	33%	33%	100%	50%	100%	20%	100%	29%	該当なし
4 事業実施に必要な打合せ等を行なったが、事業の目的は達成できなかった	3%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	10%	0%	0%	該当なし
5 打合せ等は不十分であった	3%	13%	0%	4%	0%	0%	0%	10%	0%	14%	該当なし
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	該当なし
回答数	416	8	3	54	1	4	3	10	5	7	0

■クロス集計：活動分野

保健、 医療又は福祉	社会教 育	まちづ くり	観光の 振興	農山漁 村又は 中山間 地域の 振興	学術,文 化,芸 術,ス ポーツ の振興	環境の 保全	災害救 援	地域安 全	人権の 擁護又 は平和 の推進
---------------	----------	-----------	-----------	--------------------------------	----------------------------------	-----------	----------	----------	--------------------------

問25	〔協働：事業のメリット〕	全体	保健、 医療又は福祉	社会教 育	まちづ くり	観光の 振興	農山漁 村又は 中山間 地域の 振興	学術,文 化,芸 術,ス ポーツ の振興	環境の 保全	災害救 援	地域安 全	人権の 擁護又 は平和 の推進
1	自団体だけでは出来ない事業を生み出す事ができた	35%	33%	0%	38%	56%	29%	25%	44%	0%	50%	13%
2	協働相手のノウハウの活用によって事業成果を向上できた	13%	15%	0%	19%	0%	0%	11%	8%	100%	0%	0%
3	協働相手といっしょに広報を行うことで事業成果を向上できた	14%	16%	25%	17%	33%	0%	11%	11%	0%	0%	50%
4	お互いの持つ資源を出し合うことで、事業成果を向上できた	31%	26%	50%	23%	11%	57%	53%	36%	0%	50%	38%
5	特にメリットを感じなかった	5%	8%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
6	そのほか	2%	2%	25%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	418	172	4	47	9	7	36	36	1	4	8

■クロス集計：活動分野

全体
 国際協
 力
 男女共
 同参画
 社会の
 促進
 子ども
 の健全
 育成
 情報化
 社会の
 発展
 科学技
 術の振
 興
 経済活
 動の活
 性化
 職業能
 力の開
 発又は
 雇用機
 会の拡
 充を支
 消費者
 の保護
 中間支
 援の活
 動
 東京
 2020に
 関する
 活動

問25	〔協働：事業のメリット〕	全体	国際協 力	男女共 同参画 社会の 促進	子ども の健全 育成	情報化 社会の 発展	科学技 術の振 興	経済活 動の活 性化	職業能 力の開 発又は 雇用機 会の拡 充を支	消費者 の保護	中間支 援の活 動	東京 2020に 関する 活動
1	自団体だけでは出来ない事業を生み出す事ができた	35%	33%	33%	42%	100%	25%	33%	50%	0%	33%	該当なし
2	協働相手のノウハウの活用によって事業成果を向上できた	13%	0%	0%	15%	0%	25%	33%	10%	25%	0%	該当なし
3	協働相手といっしょに広報を行うことで事業成果を向上できた	14%	11%	0%	9%	0%	25%	33%	0%	0%	0%	該当なし
4	お互いの持つ資源を出し合うことで、事業成果を向上できた	31%	56%	67%	30%	0%	25%	0%	30%	0%	33%	該当なし
5	特にメリットを感じなかった	5%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	10%	50%	33%	該当なし
6	そのほか	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	25%	0%	該当なし
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	該当なし
	回答数	418	9	3	53	1	4	3	10	4	6	0

■クロス集計：活動分野

保健、医療又は福祉
 社会教育
 まちづくり
 観光の振興
 農山漁村又は中山間地域の振興
 学術、文化、芸術、スポーツの振興
 環境の保全
 災害救援
 地域安全
 人権の擁護又は平和の推進

問26	【協働：法人におけるメリット】	全体	保健、医療又は福祉	社会教育	まちづくり	観光の振興	農山漁村又は中山間地域の振興	学術、文化、芸術、スポーツの振興	環境の保全	災害救援	地域安全	人権の擁護又は平和の推進
1	団体の認知度の向上やネットワークの拡大ができた	40%	39%	50%	55%	20%	57%	60%	30%	100%	50%	38%
2	これまで関わりの薄かった属性（行政、企業、自治会、大学等）の団体と繋がることのできた	14%	16%	0%	11%	40%	14%	3%	16%	0%	25%	0%
3	これまで気づけなかった地域ニーズを発見できた	6%	6%	25%	2%	0%	14%	6%	14%	0%	0%	13%
4	自団体の事業運営能力が向上した	11%	7%	0%	17%	10%	0%	11%	14%	0%	0%	0%
5	事業を通して自団体のミッションの再確認の機会となった	17%	15%	25%	11%	20%	0%	14%	22%	0%	25%	38%
6	他組織（行政等）の制度や考え方への理解が高まった	4%	8%	0%	2%	0%	0%	3%	5%	0%	0%	13%
7	特にメリットを感じなかった	5%	6%	0%	2%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	0%
8	そのほか	3%	3%	0%	0%	10%	14%	0%	0%	0%	0%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	回答数	417	171	4	47	10	7	35	37	1	4	8

■クロス集計：活動分野

全体
 国際協
 力
 男女共
 同参画
 社会の
 促進
 子ども
 の健全
 育成
 情報化
 社会の
 発展
 科学技
 術の振
 興
 経済活
 動の活
 性化
 職業能
 力の開
 発又は
 雇用機
 会の拡
 充を支
 消費者
 の保護
 中間支
 援の活
 動
 東京
 2020に
 関する
 活動

問26	【協働：法人におけるメリット】	全体	国際協 力	男女共 同参画 社会の 促進	子ども の健全 育成	情報化 社会の 発展	科学技 術の振 興	経済活 動の活 性化	職業能 力の開 発又は 雇用機 会の拡 充を支	消費者 の保護	中間支 援の活 動	東京 2020に 関する 活動
1	団体の認知度の向上やネットワークの拡大 ができた	40%	25%	33%	34%	100%	0%	0%	56%	0%	29%	該当なし
2	これまで関わりの薄かった属性（行政、企 業、自治会、大学等）の団体と繋がること ができた	14%	0%	0%	17%	0%	50%	33%	0%	0%	0%	該当なし
3	これまで気づけなかった地域ニーズを発見 できた	6%	0%	0%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	該当なし
4	自団体の事業運営能力が向上した	11%	50%	33%	11%	0%	25%	33%	11%	40%	0%	該当なし
5	事業を通して自団体のミッションの再確認 の機会となった	17%	13%	33%	23%	0%	0%	0%	22%	0%	43%	該当なし
6	他組織（行政等）の制度や考え方への理解 が高まった	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	該当なし
7	特にメリットを感じなかった	5%	0%	0%	8%	0%	0%	0%	11%	40%	29%	該当なし
8	そのほか	3%	13%	0%	2%	0%	25%	33%	0%	20%	0%	該当なし
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	該当なし
	回答数	417	8	3	53	1	4	3	9	5	7	0

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

1

2

3

【概要】設問6「中間支援組織によるコーディネーションを受けましたことがありますか？」との質問に注目して、クロス集計しました。

全体

コーディネーター
を受けましたが
ある

関わりはあるが、コー
ディネーターを受け
たことは無い

中間支援組織と関
わりが無い

問2	【活動年数】		1	2	3
1	3年未満	8%	8%	5%	12%
2	3年～5年	11%	10%	9%	12%
3	5年～10年	21%	18%	21%	23%
4	10年～15年	27%	25%	29%	25%
5	15年～20年	21%	24%	24%	18%
6	20年以上	12%	14%	13%	9%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	649	181	207	250

問4	【事務所の状況】		1	2	3
1	役員・職員や会員の個人宅	39%	38%	34%	44%
2	市役所・町村役場等の自治体機関内	1%	1%	1%	2%
3	公民館、社会福祉協議会、市民活動支援センター等の公共施設内	4%	3%	4%	3%
4	団体専用の事務所を借りている	39%	41%	45%	32%
5	団体専用の事務所を自己所有している	7%	9%	6%	6%
6	その他	11%	8%	10%	14%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	647	182	206	247

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

ある

関わりはあるが…無い 関わりが無い

問5	【組織運営において心がけていること】				
1	法人のミッション・地域ニーズや事業リスクの共有	36%	40%	42%	30%
2	新しい人材を募る上での工夫（例：参加してほしい人材の年代に応じた広報など）	3%	3%	3%	2%
3	新しい人材が参加できる工夫（例：活動時間や関わり方などの観点から、多様な参加方法を設けるなど）	7%	9%	7%	6%
4	参加意識を高める工夫（例：企画に関われるようにする、自己有用感や居場所意識を高めるなど）	11%	9%	12%	11%
5	組織内の人材を育てる工夫	12%	7%	14%	13%
6	成果（例：活動に参加した人の活動に対する満足度や思いの高まり）の共有	12%	15%	8%	12%
7	成果（例：社会的な波及効果、地域課題の原因の解消や緩和への好影響）の共有	13%	11%	10%	18%
8	個人の知見を組織で共有し、組織に蓄積して、組織のノウハウとしていくこと	6%	6%	4%	6%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	648	182	205	250

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

ある

関わりはあるが…無い 関わりが無い

問12 〔直近3事業年度の助成金等の採択実績〕		全体	ある	関わりはあるが…無い	関わりが無い
1 受けたことがある	50%	68%	54%	35%	
2 受けたことが無い	50%	32%	46%	65%	
合計	100%	100%	100%	100%	
回答数	641	176	206	247	

問13 〔寄附について〕		全体	ある	関わりはあるが…無い	関わりが無い
1 受けたことがある	56%	72%	58%	44%	
2 受けたことが無い	44%	28%	42%	56%	
合計	100%	100%	100%	100%	
回答数	625	177	201	237	

問15 〔この3事業年度の寄附の受領金額の傾向〕		全体	ある	関わりはあるが…無い	関わりが無い
1 増加傾向にある	9%	12%	7%	7%	
2 あまり変わらない	52%	54%	49%	56%	
3 減少傾向にある	39%	35%	44%	37%	
合計	100%	100%	100%	100%	
回答数	346	127	118	107	

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

ある

関わりはあるが…無い 関わりが無い

問19	〔協働について〕				
1	ある	66%	83%	75%	46%
2	ない	34%	17%	25%	54%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	646	181	202	248

問23	〔3事業年度における連携・協働の相手方〕				
1	増加傾向にある	25%	30%	25%	17%
2	あまり変わらない	64%	60%	65%	72%
3	減少傾向にある	11%	9%	10%	11%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	419	148	154	114

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

ある

関わりはあるが…無い

関わりが無い

問24 【協働事業の実践のプロセス】					
1	事業実施に必要な打合せと併せて、定期的に事業目的の確認（共有）や活動内容の振り返りを行い、事業の目的を達成できたとともに、今後も継続的に協働していける体制を構築できた	35%	39%	35%	29%
2	事業実施に必要な打合せと併せて、定期的に事業目的の確認（共有）や活動内容の振り返りを行い、事業の目的を達成できた	15%	13%	18%	15%
3	事業実施に必要な打合せ等を行い、事業の目的は達成できた	43%	44%	39%	48%
4	事業実施に必要な打合せ等を行なったが、事業の目的は達成できなかった	3%	1%	5%	4%
5	打合せ等は不十分であった	3%	3%	3%	4%
合計		100%	100%	100%	100%
回答数		416	148	152	113

問25 【協働：事業のメリット】					
1	自団体だけでは出来ない事業を生み出す事ができた	35%	40%	32%	33%
2	協働相手のノウハウの活用によって事業成果を向上できた	13%	12%	15%	12%
3	協働相手といっしょに広報を行うことで事業成果を向上できた	14%	15%	14%	13%
4	お互いの持つ資源を出し合うことで、事業成果を向上できた	31%	28%	32%	34%
5	特にメリットを感じなかった	5%	4%	6%	5%
6	そのほか	2%	1%	1%	2%
合計		100%	100%	100%	100%
回答数		418	146	155	114

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

ある

関わりはあるが…無い 関わりが無い

問26	【協働：法人におけるメリット】				
1	団体の認知度の向上やネットワークの拡大ができた	40%	47%	33%	42%
2	これまで関わりの薄かった属性の団体と繋がることができた	14%	11%	17%	14%
3	これまで気づかなかった地域ニーズを発見できた	6%	7%	5%	6%
4	自団体の事業運営能力が向上した	11%	10%	11%	12%
5	事業を通して自団体のミッションの再確認の機会となった	17%	15%	21%	12%
6	他組織（行政等）の制度や考え方への理解が高まった	4%	3%	5%	4%
7	特にメリットを感じなかった	5%	4%	5%	7%
8	そのほか	3%	3%	3%	3%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	417	148	154	112

問28	【事業目標】				
1	事業の波及効果（アウトカム）の目標を数値化して定めている	7%	9%	6%	7%
2	事業の活動量（アウトプット）の目標を数値化して定めている	13%	17%	15%	9%
3	数値目標ではない形で目標を定めている	42%	47%	46%	35%
4	特に決めていない	38%	27%	33%	49%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	635	179	199	247

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

ある

関わりはあるが…無い

関わりが無い

問29 〔事業目標策定のプロセス〕

1	組織外の関係者（当該事業の受益者）の意見も参考にしながら、組織内で話し合っている	29%	33%	23%	29%
2	組織内で話し合っている	45%	46%	49%	43%
3	組織の主要人物で話し合っている	23%	20%	26%	24%
4	組織の代表だけで定めている	2%	1%	2%	4%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	392	134	137	132

問30 〔情報発信によるネットワーキング〕

1	地域課題や活動の魅力を分かりやすく伝え、ネットワークが拡大し、団体の事業を発展させる新しいパートナーが見つかった	4%	5%	4%	3%
2	地域課題や活動の魅力を分かりやすく伝え、ネットワークが拡大している	26%	34%	31%	17%
3	地域課題や活動の魅力を分かりやすい内容でまとめ、伝える手法もわかっているが、広報の担い手が不足し、ネットワークが拡大していない	27%	31%	29%	23%
4	地域課題や活動の魅力を分かりやすい内容でまとめているが、伝える手法が分からない	2%	2%	1%	2%
5	日々の活動とその発信に追われ、分かりやすい伝え方の検討まで手が回らない	23%	21%	23%	24%
6	情報発信は行っていない	18%	7%	12%	30%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	636	180	202	244

■クロス集計：中間支援組織によるコーディネーション

全体

コーディネートを 受けたことが ある	中間支援との関わり はあるが、コーディ ネートを受けたこと は無い	中間支援組織と関 わりが無い
--------------------------	--	-------------------

問31 〔調査研究及び政策提言活動〕					
1	行政と協働して事業を行ったことがあり、地域課題の解決を継続的に図ることができる仕組みを構築したことがある	15%	23%	17%	7%
2	地域の課題について調査研究を行い、行政と協働して課題解決に向けた事業を行ったことがある	7%	8%	8%	5%
3	地域の課題について調査研究を行い、行政のその事柄に関する適切な担当課に提言したことがある	10%	9%	12%	8%
4	地域の課題について調査研究を行い、活動やチラシ・ホームページ等を通して発信している	13%	12%	15%	13%
5	特に行なっていない	55%	47%	48%	67%
	合計	100%	100%	100%	100%
	回答数	638	179	202	247